

唯一無二のサービスとは

春寒の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

毎年この時期は、大変忙しく、心も体も余裕のない次第です。こんな時に数日入院するはめになりました。胆石です。健康診断で胆のうに石があるという指摘は受け



代表取締役社長 吉田治伸

ていました。日曜の深夜、腹痛がおき、病院へ行ったら胆石と胆のう炎で即入院。痛みは座薬ですぐ収まりましたが食事禁止の点滴ライフが始まりました。体は既にどこも痛くないのに点滴で不自由な数日でした。

入院中は職業柄、清掃、配膳、看護助手さんの仕事ぶりが大変気になりました。結論を申し上げますと、素晴らしい仕事ぶりでした。きっちりと任務を果たしたうえに「笑顔」の味付けまでありました。感動しました。

暇な入院ライフ、院内でみかける病院で仕事する人たちとの接点は案外貴重な時間です。馴れ馴れしいのは困りますが、「サービスを通じて患者さんたちを幸福にしたい」という「笑顔」や「態度」は、実は感動的にうれしいのです。当社のサービスもこのレベル以上であって欲しいと思いました。

契約更新時に言われる一番悲しい言葉は、「替わる会社なんていくらでもある」です。

会社も「仕事を通じて社員を幸福にしたい」が目標です。

皆さんもまた、「仕事を通じてお客様を幸福にしたい」と思っていたら、それこそ「唯一無二のサービス」になっていくと思います。

どうぞよろしくお願い致します。